

# 工場別環境保全活動と排出データ

## 本社・研究開発本部



所在地 横浜市金沢区  
 業務内容 研究開発  
 敷地面積 123,749m<sup>2</sup>  
 延床面積 39,067m<sup>2</sup>  
 完成年月 1991年2月  
 従業員数 369人

### ●環境保全活動

#### ■廃棄物削減とリサイクル

●横浜事業所全体でゼロエミッションを掲げ、それを達成するためにY530(横浜事業所ごみゼロ)プロジェクトを発足し活動しています。

#### ■化学物質の管理

●研究開発本部では、517種類の薬品が使用されており、この化学物質管理を徹底するために管理システムを構築し運用を開始しています。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法、横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値	実績
NOx	温水ボイラ-	0.065	0.004
	冷水発生器	0.075	0.029
ばいじん	温水ボイラ-	0.066	0.021
	冷水発生器	0.046	0.031
ばいじん	温水ボイラ-	0.05	0.013
	冷水発生器	0.05	0.016
ばいじん	温水ボイラ-	0.05	0.004
	冷水発生器	0.05	0.017

NOx単位:m<sup>3</sup>N/h ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●水質:本館棟(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.8	7.0	7.5
油分	5	1.0	0.1	0.3
Fe	3	0.58	0.01	0.13
Zn	1	0.15	0.01	0.04
Ni	1	0.01	0.01	0.01

### ●水質:研究開発棟1(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	8.1	6.1	7.1
油分	5	2.8	0.1	0.5
Fe	3	1.58	0.28	0.81
Zn	1	0.25	0.05	0.12
Ni	1	0.32	0.01	0.03

### ●水質:研究開発棟2(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.4	5.3	7.0
油分	5	0.9	0.1	0.3
Fe	3	1.80	0.04	0.30
Zn	1	0.18	0.01	0.08
T-Cr	1	0.05	0.05	0.05
フッ素	15	3.16	0.01	0.59

単位:mg/ℓ

### ●大気(規制値:大気汚染防止法、横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値	実績
NOx	金属加熱炉	0.125	0.038
		0.108	0.025
		0.189	0.009
	金属戻し炉	0.151	0.023
		0.106	0.009
		0.163	0.003
ばいじん	金属加熱炉	0.105	0.005
		0.089	0.005
		0.073	0.003
	金属戻し炉	0.051	0.003
		0.1	0.022
		0.1	0.005
ばいじん	金属加熱炉	0.1	0.042
		0.1	0.026
		0.1	0.020
	金属戻し炉	0.1	0.032
		0.1	0.051
		0.1	0.080
ばいじん	0.1	0.060	
	0.1	0.063	

NOx単位:m<sup>3</sup>N/h ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●水質(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.7	6.7	7.2
油分	5	2.6	0.3	1.4
Fe	3	0.18	0.01	0.08
Zn	1	0.37	0.01	0.07
Ni	1	0.60	0.08	0.28
Mn	1	0.01	0.01	0.01
フッ素	15	2.03	0.05	0.49

単位:mg/ℓ

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	金属加熱炉	180	67.8
	焼却炉	180	93.9
ばいじん	金属加熱炉	300	68.4
	焼却炉	0.25	0.037
ばいじん	金属加熱炉	0.25	0.012
	焼却炉	0.25	0.015

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●汚泥焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	0.035
	集じん灰	3	0.0033
	焼却灰	3	0.00021

### ●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	6.7
	集じん灰	3	0.71
	焼却灰	3	0.17

排ガス単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

### ●水質(規制値:水口町協定)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	6~8	7.8	7.2	7.6
BOD	20	1	1	1
COD	20	5	2	3
SS	10	5	1	2
油分	3	1.8	0.1	0.6
総窒素	12 ※	10.73	5.43	7.91
総リン	1.2 ※	0.16	0.05	0.06

※滋賀県条例 単位:mg/ℓ

## ばね横浜工場



工場長  
佐藤 孝徳

所在地 横浜市金沢区  
 生産品目 ばね・コイルばね・ラジラスロッド  
 敷地面積 123,749m<sup>2</sup>  
 延床面積 39,127m<sup>2</sup>  
 操業開始 1987年11月  
 従業員数 397人

### ●工場方針

当工場は、「地球にやさしいばねづくり」を実現するために、汚染の予防、省エネルギー、廃棄物削減等の環境管理活動を工場運営の重要基盤の一つとして展開し、従業員の環境意識高揚を図ります。

### ●環境保全活動

#### ■廃棄物削減とリサイクル

●板ばね塗装工程から排出される廃塗料を再利用する仕組みをつくり、廃棄物量の削減に貢献しました。

●納入品の梱包に使用されていたPPバンドを、出荷品の梱包に再使用しています。

#### ■省エネルギー

●夏季休日変更及び昼休み時間帯の変更を行い、夏季ピーク電力の削減に協力しました。

## 滋賀工場



工場長  
古市 泰丸

所在地 滋賀県甲賀郡水口町  
 生産品目 コイルばね・スタビライザ・トーションバー  
 敷地面積 113,445m<sup>2</sup>  
 延床面積 43,301m<sup>2</sup>  
 操業開始 1973年11月  
 従業員数 249人

### ●工場方針

当工場は、「すべてに健康でみんなが自慢できる工場の実現」を環境活動スローガンにあげ、従業員の環境意識高揚を促すとともに、生産から廃棄まで、全ての段階で継続的改善に取り組むことにより、地球環境保全に寄与します。

### ●環境保全活動

#### ■環境汚染の防止

●工場敷地を結ぶ陸橋及びパイプラインの防錆対策や補修を行い、河川への流出および土壌汚染の予防を実施しました。

#### ■有害物質の削減

●ジクロロメタンを使用する洗浄工程の洗浄方法をサンドブラストに変更することで、ジクロロメタンの使用を廃止しました。

## 群馬工場

工場長  
高山 正美

所在地	群馬県新田郡尾島町	群馬県太田市
生産品目	自動車用シート	自動車内装品
敷地面積	48,908m <sup>2</sup>	29,279m <sup>2</sup>
延床面積	19,209m <sup>2</sup>	15,184m <sup>2</sup>
操業開始	1986年12月	1969年7月
従業員数	362人	群馬工場に含む (尾島地区)

## ●工場方針

当工場は、地球環境への配慮を工場運営の重要基盤の一つと考え「企業理念」、「地球環境行動指針」および「地球環境行動計画」に基づき、全ての事業活動で環境保全の向上および社会への貢献を継続的に実施していきます。

## ●環境保全活動

## ■廃棄物削減

●ウレタン発泡工程で型からはみ出すウレタン屑を削減するために型の構造改善を行い、ウレタン屑の発生量を削減しました。

●自動車用シートのウレタン部分と金属フレーム部分の分解を容易にすることでリサイクル性を向上させ、廃棄物を削減しています。

## シート横浜工場

工場長  
滝沢 富士夫

所在地	横浜市金沢区
生産品目	自動車用シート
敷地面積	123,749m <sup>2</sup>
延床面積	35,841m <sup>2</sup>
操業開始	1990年4月
従業員数	356人

## ●工場方針

当工場は、地球環境への配慮を工場運営の重要基盤の一つと考え「企業理念」、「地球環境行動指針」および「地球環境行動計画」に基づき、全ての事業活動で環境保全の向上および社会への貢献を継続的に実施していきます。

## ●環境保全活動

## ■廃棄物削減とリサイクル

●工場の排水処理設備に脱水装置を設けることで汚泥の含水率を低減させ、これにより汚泥をコンクリート材料とすることができるようになり、リサイクルを可能にしました。

## ■環境汚染の防止

●工場の排水系統、特に埋設されている配管の見直しを行い、海への流出および土壌汚染の予防を実施しました。

## 豊田工場

工場長  
森本 久雄

所在地	愛知県豊田市
生産品目	自動車用シート
敷地面積	59,086m <sup>2</sup>
延床面積	33,411m <sup>2</sup>
操業開始	1961年6月
従業員数	297人

## ●工場方針

当工場は、「矢作(やはぎ)川の豊かな清流に恵まれた地で、地球環境に配慮した工場づくり」を目指し、全ての事業活動で環境保全の向上および社会への貢献を継続的に実施していきます。

## ●環境保全活動

## ■廃棄物削減とリサイクル

●米国から輸入される部品の梱包材を、いすのクッション材として再利用しています。

## ■省エネルギー

●圧縮空気をつくる電力消費量が大いため、設備からの空気漏れ“ゼロ”を徹底させ、省エネルギー活動と作業者の環境意識高揚活動を実施しています。

## ●大気(法規制外設備のため自主規制値)(尾島地区)

物質	設備	規制値	実績
NOx	ボイラー	300	78.2
		300	44.8
		300	39.7
ばいじん	ボイラー	0.2	0.016
		0.2	0.003
		0.2	0.032

NOx単位: ppm ばいじん単位: g/m<sup>3</sup>N

## ●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン (尾島地区)	排ガス	80	1.2
	集じん灰	3	0.74
	焼却灰	3	0.0028
ダイオキシン (太田地区)	排ガス	80	0.77
	集じん灰	3	0.080
	焼却灰	3	0.0075

排ガス単位: ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位: ng-TEQ/g

## ●水質(規制値:尾島町協定)(尾島地区)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	6~8	7.7	6.5	7.3
BOD	10	2	1	1
SS	10	7	1	2
油分	3	2.7	0.1	0.9

単位: mg/l

## ●水質(規制値:群馬県条例)(太田地区)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.4	7.0	7.2
BOD	40	10	2	5
COD	40	17	4	7
SS	50	14	2	7
油分	5	0.7	0.1	0.3

単位: mg/l

## ●大気(規制値:大気汚染防止法、横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値	実績
NOx	ボイラー	0.067	0.048
		0.067	0.045
		0.05	0.003
ばいじん	ボイラー	0.05	0.004
		0.05	0.004

NOx単位: m<sup>3</sup>/h ばいじん単位: g/m<sup>3</sup>N

## ●水質(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.7	5.9	6.8
油分	5	4.8	0.6	2.6
Fe	3	0.45	0.04	0.17
Zn	1	0.32	0.01	0.07
Ni	1	0.37	0.01	0.14

単位: mg/l

## ●大気測定対象設備無し

## ●産廃焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	3.2
	集じん灰	3	0.49
	焼却灰	3	0.65

排ガス単位: ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位: ng-TEQ/g

## ●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.7	6.8	7.1
BOD	600	1	1	1
SS	600	24	4	7
油分	5	4.0	0.2	1.3
Zn	5	0.60	0.04	0.15
Cu	3	0.14	0.01	0.02

単位: mg/l



**所在地** 神奈川県愛甲郡愛川町  
**生産品目** 薄板ばね・精密プレス品  
**敷地面積** 47,662m<sup>2</sup>  
**延床面積** 25,015m<sup>2</sup>  
**操業開始** 1970年11月  
**従業員数** 518人



工場長  
乙川 州澄

### ●工場方針

当工場は、薄板ばねを中心に自動車関連製品・情報機器関連製品等の高精度、高品質製品を開発、製造、供給しています。これらの諸活動を担う社会の一員として環境保護・保全・改善の重要性を認識し「地球に優しい工場づくり」を目指し、環境管理を積極的に行います。

### ●環境保全活動

#### ■環境汚染の防止

●産業廃棄物置場、スクラップ置場、廃油置場およびポリ箱洗浄設備を改修し、油類の河川等への流出および土壌汚染の予防を実施しました。

#### ■廃棄物削減とリサイクル

●自工場で使用済みの洗浄液を蒸留装置で蒸留し再精製して使用しています。

#### ■環境マネジメントシステムの運用支援

●生産本部に事務局を置き、工場の環境マネジメントシステムの維持および改善活動を支援しています。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	温水ボイラー	250	75.0
ばいじん	温水ボイラー	0.3 ※	0.008

※神奈川県条例 NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	5	2.0
	集じん灰	3	—
	焼却灰	3	0.12

排ガス単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

### ●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.5	6.5	7.1
BOD	600	26	1	11
SS	600	71	1	11
油分	5	3.9	0.1	1.1
Fe	10	2.82	0.05	0.37

単位:mg/l



**所在地** 長野県上伊那郡宮田村  
**生産品目** 線ばね・精密加工品  
**敷地面積** 33,999m<sup>2</sup>  
**延床面積** 28,002m<sup>2</sup>  
**操業開始** 1943年12月  
**従業員数** 396人



工場長  
高橋 哲郎

### ●工場方針

当工場は、自動車の主要部品であるバルブスプリングをはじめ各種、線ばね、機能製品等、高品質・高機能で環境への負荷が少ない製品を開発・製造し、提供しています。

今後もより一層の地球環境保護を推進するとともに、伊那谷の緑豊かな山々と青い空、そして澄んだ河川の流れを後世に継承するため、地域社会との共存を図りながら、地球環境にやさしい工場づくりを進めています。

### ●環境保全活動

#### ■環境汚染の防止

●集塵機用バグフィルターのろ布の穴あきによる汚染物質の大気放出を防止するため、ダストモニターを設け監視しています。

#### ■省エネルギー

●蛍光灯安定器をインバーター化し蛍光灯の照度を大きく変えることなく省エネルギーを実施しました。

### ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	暖房用ボイラー	180	31.5
		180	56.9
		180	63.8
ばいじん	暖房用ボイラー	0.3	0.063
		0.3	0.010
		0.3	0.014

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

### ●水質(規制値:長野県条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.4	6.9	7.2
BOD	20	3	1	1
COD	20	5	1	1
SS	30	2	1	1
油分	5	1.1	0.1	0.4
Fe	10	0.22	0.03	0.10
Cu	3	0.02	0.01	0.02
総窒素	120	2.88	1.90	2.48
総りん	16	0.06	0.05	0.05

単位:mg/l



**所在地** 長野県駒ヶ根市  
**生産品目** HDD用サスペンション・機能部品(精密生本)  
**敷地面積** 94,293m<sup>2</sup>  
**延床面積** 30,931m<sup>2</sup>  
**操業開始** 1983年11月  
**従業員数** 665人



工場長  
唐澤 新一

### ●工場方針

当工場は、コンピュータのハードディスク用サスペンションを生産し、社会の発展に貢献しています。その生産活動において継続的な環境保全活動を行うことで「環境にやさしい工場づくり」を目指しています。さらに全員が環境保全に対する正しい知識と行動を身につけ、自ら環境にやさしい生活を営むことで、この自然を美しいまま後世に残していきます。

### ●環境保全活動

#### ■洗浄用代替フロンの削減

●洗浄用として使用している代替フロンをフッ素系不活性洗浄剤に変更し、代替フロンを削減しました。

#### ■廃棄物削減とリサイクル

●製品納入用容器を使用後に容器メーカーに返却し、容器の原料としてリサイクルすることで廃棄物量を削減しました。

### ●大気測定対象設備無し

### ●水質(規制値:長野県条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.9	6.9	7.4
BOD	20	4	1	2
COD	20	5	2	3
SS	30	13	1	5
油分	5	1.0	0.1	0.5
Cu	3	0.16	0.01	0.05

単位:mg/l

## 伊勢原工場

工場長  
坂内 和博

所在地 神奈川県伊勢原市  
生 産 品 目 ろう付品  
敷 地 面 積 8,968m<sup>2</sup>  
延 床 面 積 17,621m<sup>2</sup>  
操 業 開 始 1993年3月  
従 業 員 数 135人

## ●工場方針

当工場は、多くの部門が集合し多岐にわたる事業を展開しています。その各部門が一丸となつて、環境保全活動に取り組み、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減、環境負荷物質の低減等、継続的に改善を実施していきます。

## ●環境保全活動

## ■環境汚染の防止

●塗装循環水槽の整備、工場排水の自主管理、廃油置場の整備等を行い、汚水の河川への流出および土壤汚染の予防を実施しました。

## ■廃棄物削減とリサイクル

●使用済みの洗浄液をリサイクル業者に委託して再生しています。その再生洗浄液を使用することで補充する洗浄液を低減し、廃棄物の削減と資源の有効利用を行っています。

## 産機駒ヶ根工場

工場長  
染矢 勝義

所在地 長野県駒ヶ根市  
生 産 品 目 特殊発泡ポリウレタン製品  
金属ベースプリント配線板  
敷 地 面 積 94,293m<sup>2</sup>  
延 床 面 積 12,263m<sup>2</sup>  
操 業 開 始 1981年12月  
従 業 員 数 133人

## ●工場方針

当工場は、地球環境への配慮を工場運営の重要基盤の一つと考え、全ての事業活動における環境負荷の低減、省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の環境保全活動を継続的に実施していきます。

## ●環境保全活動

## ■廃棄物削減とリサイクル

●自工場でジクロロメタンを再生装置で再精製し、使用しています。

## ■焼却炉による廃棄物削減

●焼却炉のばいじんおよび焼却灰を再度燃焼し、廃棄処分するばいじんおよび焼却灰の量を半分以上削減しました。

●生産工程から出る廃油を焼却炉の補助燃料として使用することで、今まで使用していた灯油の使用量を削減することができ、資源保護につながりました。

## 野洲工場

工場長  
横山 敏雄

所在地 滋賀県野洲郡中主町  
生 産 品 目 立体駐車装置  
敷 地 面 積 33,921m<sup>2</sup>  
延 床 面 積 13,142m<sup>2</sup>  
操 業 開 始 1996年10月  
従 業 員 数 97人

## ●工場方針

当工場は、機械式駐車装置等の高品質・高機能で環境への負荷が少ない製品を開発、製造しています。今後もより一層の地球環境保護を推進するとともに、琵琶湖を囲む緑豊かな山々、青い空と河川の流れ等すばらしい環境を後世に継承するため、環境保全の継続的改善に取り組んでいきます。

## ●環境保全活動

## ■省エネルギー

●塗装用ポンプのインバータ制御による夜間低速運転の実施、また鋼板に網目加工を施すプレスの油圧ポンプを高効率化するなど、使用電力の削減を行いました。

## ■環境汚染の防止

●廃棄物置場の新設や雨水の排出口に油水分離施設を新設することで、河川への流出予防を実施しました。

## ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	冷温水ボイラー	150	44.1
		150	42.4
ばいじん	冷温水ボイラー	0.1※	0.005
		0.1※	0.007

※神奈川県条例

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N●水質(規制値:排水量50m<sup>3</sup>/h未満のため自主管理)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	8.6	8.0	8.3
BOD	130	1	1	1
COD	130	2	2	2
SS	160	4	2	3
油分	5	1.7	0.9	1.3
Fe	3	0.49	0.06	0.28
Zn	1	0.25	0.05	0.15

単位:mg/ℓ

## ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	温水ボイラー	180	79.8
		180	103.8
	多段プレスボイラー	180	104.3
		180	77.5
	暖房用ボイラー	180	93.9
ばいじん		180	89.6
	温水ボイラー	0.3	0.010
		0.3	0.007
	多段プレスボイラー	0.3	0.021
		0.3	0.026
	0.3	0.020	
	0.3	0.012	

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

## ●産廃焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	0.044
	集じん灰	3	0.053
	焼却灰	3	0.028

排ガス単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

## ●水質(規制値:長野県条例)第一生産棟

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.9	7.2	7.7
BOD	20	1	1	1
COD	20	3	1	1
SS	30	9	1	2
油分	5	1.0	0.1	0.4
Fe	10	0.54	0.05	0.17
総りん	16	0.06	0.05	0.05

## ●水質(規制値:長野県条例)第二生産棟

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.4	6.4	6.9
BOD	20	20	1	5
COD	20	19	2	8
SS	30	7	1	2
油分	5	3.2	0.2	1.3
Fe	10	0.37	0.07	0.20
Cu	3	0.33	0.02	0.17
総りん	16	0.05	0.05	0.05

単位:mg/ℓ

## ●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	ボイラー	150	45.8
	乾燥炉	230	91.6
ばいじん	ボイラー	0.1	0.023
	乾燥炉	0.2	0.005

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m<sup>3</sup>N

## ●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	5.5
	集じん灰	3	-
	焼却灰	3	-

排ガス単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

## ●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	8.0	7.2	7.6
BOD	600	8	1	4
SS	600	15	5	9
油分	5	2.5	0.1	1.1
Ni	1	0.84	0.01	0.37
総窒素	60	35.95	14.60	21.51
総りん	10	3.90	0.60	1.35

単位:mg/ℓ